

# 道の駅を満喫する春

曾於市内に道の駅が3つあるのをご存知ですか？ 財部町、末吉町、大隅町に1つずつあるんです。同じ曾於市とはいえど、各町それぞれに特徴があるから、道の駅もそれぞれ違った魅力を楽しめるはず。この春は遠出も良いけど、少し近場の「道の駅」へおでかけしてみませんか？



## 財部町

### 1 名前

### 道の駅たからべ きらら館



### 2 場所

財部駅から都城方面に歩いて10分ほど、宮崎県との県境にも近く、多くの車が行き交う県道2号線沿いにある。

同じ敷地内には「ローソン」もあり、休憩に立ち寄った人が道の駅にも多く訪れているそう。ほんの少し車を走らせれば、米どころである財部らしく、広大な「田んぼ」が広がっている。

#### 道の駅たからべ きらら館

住所

財部町南俣17-1

電話

0986-28-5666

営業時間

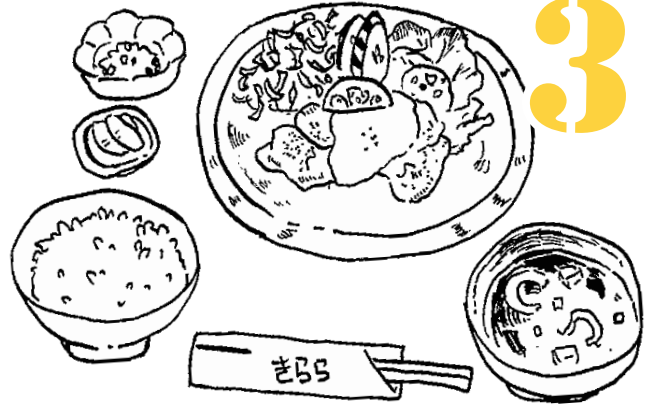
午前9時～午後6時

定休日

1月・4月・7月・10月の1日

※土日の場合は翌日

## 人気3



平成23年のオープン以来、変わらず人気なのが館内にあるレストラン。土日はもちろん、平日も開店前から人が並んでいる。

一番人気は日替わりランチ。500円という低価格ながら、メインとご飯、みそ汁に茶碗蒸しがつくなど充実の内容。リピーターも多く、「今日のメニューは何？」と毎日連絡がくるというほど。基本的には昼の営業のみだが、10人以上の場合は、夜に宴会予約も受け付けている。

【営業時間】 午前11時～午後4時

## 4地物



きらら館には年間約40万人ほどの人が訪れる。駐車場をみると宮崎ナンバーの車も多い。駅長である大原さんいわく「けっこう都城の方が来て買い物していられる」とのこと。

取材に伺った3月上旬は、原木椎茸のラストシーズン。店頭に多く並んでおり、訪れる人も必ずと言っていいほど手にとっていた。これからの季節は原木椎茸に代わり、「タケノコ」が出てくる。こうした旬の食材で季節の移り変わりを感じることができるのも、道の駅の楽しみのひとつ。

また、財部町といえば「お米」や「お茶」。きらら館にも専用のコーナーがある。たからべ米のコーナーには、精米されていない《もみ》が販売されており、その場で精米できる。ぜひ、つきたてのお米を食べてみて。

## 5催し

道の駅たからべでは、4月には「創業祭」、8月のお盆の時期には「おかえりな祭<sup>さい</sup>」、11月には「新米祭り」、そして年末に「年末感謝祭」。ふるまいや抽選会などもあるので、その月には道の駅たからべを要チェック。いつもと違った楽しみ方がありそう。

4/14日

### 道の駅たからべ 創業祭

空くじなしの抽選会あります！  
詳細は道の駅たからべにて



# 道の駅を 満喫する春

## 末吉町



### 1 名前 道の駅すえよし 四季祭市場

### 2 場所

東九州自動車道末吉財部ICからほどなく都城方面に進んでいくとみえてくる「道の駅すえよし」。国道10号線沿い、休日には第3駐車場まで埋まるほど盛況なことも。パンフレットや館内表示が4か国語に対応しており、海外からのツアー観光客も多い。年間約120万人が来館し、曾於市内でも観光地のひとつとなっている。

#### 道の駅すえよし 四季祭市場

##### 住所

末吉町深川11051番地1

##### 電話

0986・79・1900

##### 営業時間

午前9時～午後6時

##### 定休日

1月1日と  
4月、7月、10月の第1水曜日

### 3 人気



道の駅すえよしには「精肉部」があり、販売も行っている。ここで売られているお肉はすべて「曾於市産」。牛肉も豚肉も品質が良いのはもちろん、価格もかなり魅力的。中でもホルモンは、種類がかなり豊富で県外から買いに来る人も。毎週金曜の夕方～土曜に多くの種類が並ぶそうなので、狙い目。

## 4 レストラン



テレビなどメディアでも多く取り上げられている「レストラン四季祭<sup>しきさい</sup>」。一昨年、増築により席も増え、より多くのお客さんが「曾於市の味」を楽しめるようになった。

「1日200人、多いと400人の方がいらっしゃいます」と駅長の獅子野さんが教えてくれた。ランチはバイキング式で、好きなものを選ぶ楽しさにファンは多い。料理の種類もガネや煮つけなど郷土料理から、プリンやカレーなど年代問わず楽しめるものばかり。地元の食材をつかっているというのも嬉しい。

(昼) ランチバイキング 1100円  
(夜) 黒豚しゃぶしゃぶ食べ放題 1580円

【営業時間】  
午前11時～午後3時  
午後6時～9時  
(夜は土日祝のみ)

## 5 地物



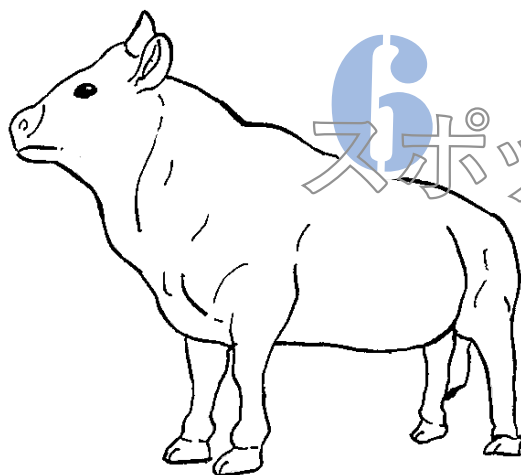
10年以上出し続けている生産者も多いという道の駅すえよしの直売コーナー。今の時期は、色鮮やかなほうれん草や大根が並んでいる。店内のものはほとんどが「末吉町産」。野菜だけでなくパンやケーキなどの加工品も末吉に住む生産者が出品している。

館内には「新屋養蜂場」の直売コーナーも。末吉町を拠点に新潟・北海道と花を求めて列島を北上しながらできた「はちみつ」はもちろん、はちみつ焼きやソフトクリームも販売している。



昨年11月、「和牛日本一」を記念してできた雌牛のモニュメントは、道の駅すえよしの敷地内にある。国道10号線沿いに入り、車で入ってくればすぐに目に入ってくるからか、意外と見ていく人は多い。名前は「そおぎゅっこ」という。

横には、「モオ〜つと幸せになる鐘」が設置されており、モニュメントを見たあとに鳴らしていく人も。新たな曾於市の記念撮影スポットになっている。

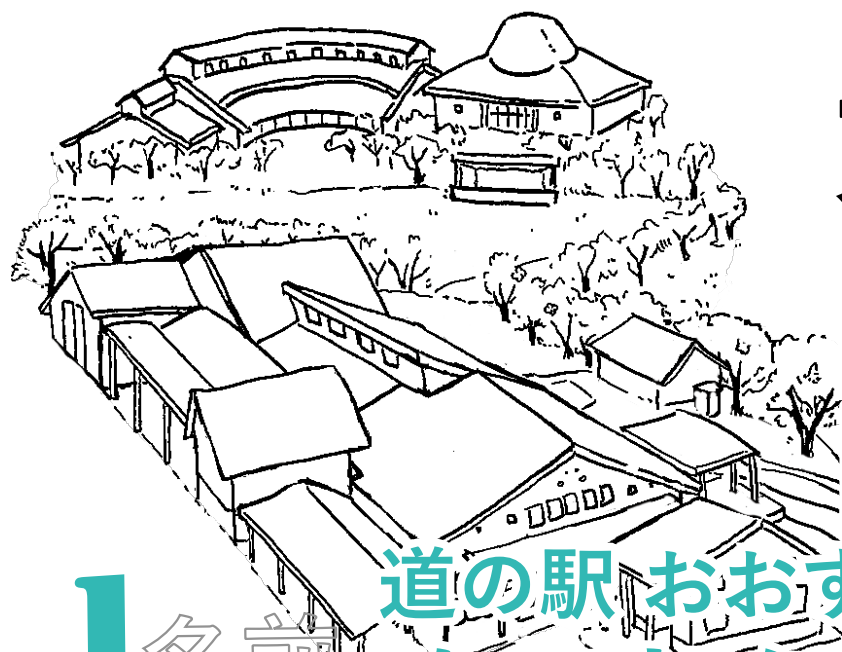


## 6 スポット

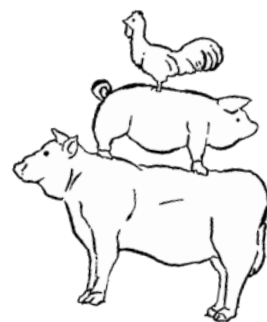
# 道の駅を満喫する春

## 大隅町

### 道の駅おすすめ 1 名前 弥五郎伝説の里



## 2 場所



東九州自動車道 曾於弥五郎ICから車で5分。国道269号線沿いにある「道の駅おすすめ 弥五郎伝説の里」は3つの道の駅の中で随一の広さだ。年間の来場者数は約70万人ほど。3～5月は見ごろの花も多いことから特に来場者が多いそう。

中心の広場ではグラウンドゴルフをする人の姿もみられ、市民の憩いの場所にもなっている。

### 道の駅おすすめ 弥五郎伝説の里

#### 住所

大隅町岩川6134番地1

#### 電話

099-482-5666

#### 営業時間

午前9時～午後6時30分

#### 定休日

1月1日、ほか不定休

## 3 人気

道の駅おすすめには、手作りこんにゃくや持留豆腐店の「味付け豆腐」など、売り切れがでる人気商品も多い。そんな中でも「実は人気の商品」を駅長の上杉さんに聞いてみると「佐藤商店さんのさつま揚げは売上げトップクラスです」と教えてくれた。大隅町にある佐藤商店でつくられたさつま揚げは、発売当初袋売りがメインだったが、道の駅からお願いしてパック売りも販売したところ人气が爆発。今でも1人で10パック買っていく人もいます。



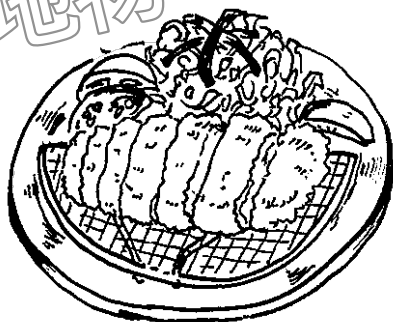
## 4 交流



農土家市の店内を見ていると大隅町のものだけでなく「物産館交流商品」という札がついたものを見かける。これは、道の駅や物産館でその時期ないものを交換や仕入れをして、販売をしているもの。中でも福岡県うきは市との交流は活発で年に4〜5回うきは市が特産品であるフルーツの直売にくることもあるそう。



## 5 地物



大隅町といえば、白菜やキャベツ。県内でも一大産地であり、道の駅おおすみにも立派なものが多く並ぶ。ほかにも、さつまいもは種類も多く、農家さんに貯蔵保管をしてもらっているため、1年中買うことができる。また、「大成畜産」のレストランと直売所もあるため、大隅町産の美味しい豚肉を食べたいときはぜひ。



4月初旬、楽しみのひとつが「お花見」。道の駅おおすみには約2000本の桜が植わっており、鹿児島県内でも有数の桜の名所として名高い。

桜が散ったあとは、新緑が美しい時期がやってくる。農土家市でお弁当やお惣菜を買って、柔らかな芝生の上でピクニックをしてみてもいい。



## ゴールデンウィークは道の駅を巡ろう！

期間 2019年4月29日から5月6日の10日間

対象 道の駅たからべ・道の駅すえよし・道の駅おおすみ弥五郎伝説の里

上記の期間中、3つの道の駅で買い物をするとプレゼントが当たるキャンペーンを実施！レシートを集めて応募できます。応募方法や詳細は各道の駅でご確認ください。